



NPO法人 介護サービス非営利団体 ネットワークみやぎ

介護が必要な人にとって、安心して介護サービスを受けられることが最も大切です。私たちは、知恵と力を合わせ、良質な介護サービス提供と健全な事業運営のためにネットワークをひろげ、もって要介護者と介護者の人権擁護（尊重）、地域住民の福祉向上に資することを目的とします。

● 2008 年度 NPO 法人非営利団体ネットワークみやぎ総会報告

2008 年度 NPO 法人非営利団体ネットワークみやぎ総会が 6 月 11 日（水）13 時 30 分より、フォレスト仙台 2 階第 5・6 会議室において開催されました。第 1 部の総会は会員 37 人のうち 36 人（実出席 24 人、委任状 2 人、書面議決書 10 人）の出席でした。第 1～第 6 号議案は全て満場一致で承認されました。賛助会員ほか 18 人のオブザーバーの傍聴がありました。第 2 部は田中尚輝さんによる総会記念講演「介護サービス非営利団体の経営戦略」があり、45 人の出席でした。

● 2008 年度総会第 1 回理事会報告

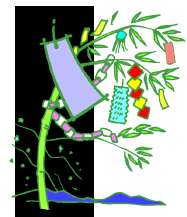
2008 年度総会第 1 回理事会が 6 月 11 日（水）16 時 30 分からフォレスト仙台 2 階第 5・6 会議室において、理事 8 人監事 2 人の出席で開催されました。

任期満了に伴い、理事長と副理事長が理事の互選により選出されました。

【役員氏名】

（任期 2008 年 6 月 11 日～2010 年 6 月 10 日）

理事長	樋口 晟子	副理事長	齋藤 昭子
理事	嵐田 光宏	理事	入間田 範子
理事	遠藤 裕子	理事	齋藤 境子
理事	佐藤 優子	理事	蘆 武 昌春
理事	芳賀 紀子	理事	松浦 誠
監事	水谷 英夫	監事	渡邊 礼子



● 2008 年度第 2 回実務担当者会議報告

2008 年度第 2 回実務担当者会議が 7 月 17 日（木）、フォレスト仙台 5 F 501 会議室にて開催されました。13 時 30 分から 16 時 35 分までは第 2 回拡大学習会・講師は堀田聡子さんで参加者 53 人（次回情報紙にて報告）、会議は 16 時 45 分から 17 時 30 分まで出席者 11 人でした。

会議では、「2008 年度総会報告」「2008 年度総会第 1 回理事会報告」「2008 年度苦情解決の第三者委員研修・情報交流会」「利用者満足度アンケート（完成版）」などについて報告がありました。

堀田聡子さん学習会 第 2 弾

《第 3 回実務担当者拡大学習会》

日時：9 月 11 日（木）13：30～
場所：フォレスト仙台 5 F 501 会議室
研修テーマ

未 定

資料代：500 円

講師 東京大学社会科学研究所特任准教授
堀田 聡子さん

介護ネットみやぎ参加団体 宮城県生活協同組合連合会・みやぎ生活協同組合・生活協同組合あいコープみやぎ・松島医療生活協同組合・全国労働者共済生活協同組合連合会宮城県本部・みやぎ県南医療生活協同組合・JA宮城中央会・財団法人宮城厚生協会・宮城県高齢者生活協同組合・社会福祉法人仙台ビーナス会・社会福祉法人こーぶ福祉会・社会福祉法人宮城厚生福祉会・特定非営利活動法人ゆうあんどあい・特定非営利活動法人WACまごころサービスみやぎ・特定非営利活動法人ひまわり・特定非営利活動法人ほっとあい・特定非営利活動法人グループゆう・協同組合日専連仙台・宮城県民主医療機関連合会・宮城県労働者福祉協議会・宮城県民医連事業協同組合

NPO 法人介護サービス非営利団体ネットワークみやぎ <http://www.kaigonet-miyagi.jp/>

事務局 〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-45 フォレスト仙台 3F

TEL 022-276-5202 ・ FAX 022-276-5205 E-mail : kaigonet2@snet.coop.or.jp

● 2008 年度 NPO 法人介護サービス非営利団体ネットワークみやぎ総会開催

1. 2007 年度事業報告から

- ① 介護ネットみやぎの会員は、法人会員 21・個人会員 16 です。
- ② 介護サービス事業所の資質向上のための研修会 2 回、実務担当者会議での研修・学習会を 5 回、計 7 回の開催でのべ 233 人が参加しました。
- ③ 介護サービスに関する苦情解決の第三者委員 5 人を 14 法人 162 事業所が共同委嘱しました。第三者委員苦情受付相談の窓口を一本化し、ケアマネジャーが利用者相談の担当をしました。相談実績は 1 件でした。
- ④ 「介護サービス情報の公表」宮城県指定調査機関として訪問調査事業を実施しました。



訪問調査事業所数は 428、「情報の公表」調査員 45 人、調査員の資質向上のために新調査員向け研修 3 回、全調査員向け研修 4 回、説明会 1 回を開催しました。「情報の公表」調査事業推進委員会を 3 回開催しました。宮城県保健福祉部長寿社会政策課に『「介護サービス情報の公表」について事業者からの意見要望』のまとめを提出し、今後の対応について前向きな回答をいただきました。

- ⑤ 介護サービスの必要量を確保する為、「宮城県において介護サービスの必要量を確保するために、現状では不可欠な社会資源となっている医療療養病床を削減しないこと」を求める『「宮城県地域ケア体制整備構想」に対する意見』を宮城県に提出しました。
- ⑥ シンポジウム「介護保険改定を検証する—介護現場の今日を見つめ、明日を語る」を開催しました。
- ⑦ 「情報紙」を 7~12 号発行しました。

2. 2007 年度決算報告から

一般会計と「情報の公表」調査事業合計の 07 年度収支決算は、収入合計が 20,447 千円、支出合計が 17,624 千円、次期繰越金は 2,822 千円でした。

3. 2008 年度事業計画から

高齢者の年金から、様々な負担が増加しています。介護サービスの利用抑制が予測されます。高齢者そして介護サービス事業状況はますます厳しさをましていくなか、08 年度特に重点とする事業は次の項目です。

- ① サービスの質向上研修会の開催、事業所として必要なマニュアルを順次作成していきます。
- ② 「介護サービス情報の公表」調査事業は 32 サービスになりました。
- ③ 「介護ネットみやぎ評価事業検討委員会」を立ち上げ介護サービスの第三者評価に関する社会的システムの実現をめざすため調査研究を行ないます。
- ④ 成年後見制度・まもり一歩を生かす情報の提供と「市民後見人」について研究します。
- ⑤ 介護保険報酬改定・介護労働者不足問題・介護サービス情報の公表について必要な時に社会的に意見提出のための「介護保険制度政策立案チーム」を立ち上げ恒常的に活動します。
- ⑥ ホームページを充実させます。

● 2008 年度介護ネットみやぎ総会「記念講演」報告

6月11日(水)総会に引き続き、記念講演がフォレスト仙台2階で、45人の参加で開催されました。「介護サービス非営利団体の経営戦略(介護保険の報酬改定にむけて)ー制度内経営の問題点と克服方法ー」と題して、田中尚輝社団法人長寿社会文化協会(WAC)常務理事の講演でした。

講演要旨

介護保険制度そのものが崩壊の危機に直面しています。制度を維持発展させるためには力を合わせなければならない。非営利団体は介護保険事業のみをやっている所が殆どなので、今後の介護報酬改定の方向の予想ではよりいっそう経営がきびしくなるだろう。

厚生労働省は、「離職が多い、求人しても集まらない」などの苦境を訴えても、報酬を切り下げたいので苦しかったら退場したら良いでしょうという姿勢。現に訪問介護事業所は減少している。従業者の待遇についても、平均年収が日本の勤労者450万円に対し、市民協(注1)に属する介護保険事業者のサービス責任担当者は250万円と、賃金が低いことを訴えても、「介護報酬をあげるのなら保険料をあげても良いですね」と言ってくる。「一般財源で考えて」と迫っても、「例えば、タクシーの運転手の賃金が安いからと言って税金をまわすことができますか」と言う。

地域支援事業費は介護保険事業費の3%をしめ2千億円になるが、本来は介護保険ではなく、地域福祉事業で行うべきものです。この2千億円を全ての介護労働者に割振れば給与を月額2万円アップすることができる。

このような状況なのでよほど厚労省に圧力をかけないと現状はかえられないと考え、主張の根拠になる調査データを持つことと、厚労省へ要請する側の連携を深めるために6団体(注2)を中核とした『「改定介護保険制度」調査委員会』を設置し共同で調査を行った。その結果、「介護の仕事は意味があり、やりがいがあると思っている」と8割の人が答えているものの、「将来の展望は無い」との答も8割になっていること、介護職の離職率は25%(一般は17~18%)にのぼることなどがわかった。又、「高齢社会を良くする女性の会」と歩調をあわせ活動を行い、「介護従事者等の人材確保のための介護従事者等の処遇改善に関する法律」を成立させた。2009年4月から介護報酬改定がされるが、12月には改定案がまとまるのでこの秋が勝負の時。全国的な動きにしていきたいと考えている。

2008年6月、市民協(注1)は、「人間らしい暮らしができる介護保険制度へ～介護の社会化、自己決定権、市民参加の「介護保険の原点」を維持しよう」という提言をした。ここでは①一人暮らしになっても在宅で暮らせる制度へ②良質のサービスが提供できるシステムへ③地域福祉を抜本的に強化し、市民参加を推進する、という三点を実現するためあらゆる努力を行うと誓っている。厚生労働省と各政党に現場の実情をもっと訴えていく必要があり、事業者が連帯することが必要。

非営利団体の経営戦略としては、介護保険事業以外にこれまでのソフトを活用した収益事業の柱を立てること。一つはシニア向けの総合的サービス。複数の独居者が家を売り、出資して新しく家を作り、そこに介護サービスが参入する。ここに一連のマーケットが出来るので、これを事業化すればよい。そして成年後見制度のもとで、遺言をどう書くかという時に、半分は世のために非営利団体に寄付していただけると良い。そのために、寄付の優遇措置や、適正明確な用途のルール化や公表が必要と考えています。



田中尚輝さん

(注1)

市民協＝市民福祉団体全国協議会
[代表理事]高畑敬一、兼間道子、島津禮子
[専務理事]田中尚輝

地域に根ざした個々の市民福祉団体が目指す「すべての人がどのような身体的、精神的な状況になっても、人間としての尊厳をまもり、それぞれの個性を生かした人生を全うできるように支援の活動を行い、またその社会システムをつくることを、より効果的に達成することを「理念」とし、そのために、個々の団体の発展を支援し、また、そのネットワークを図っている。公的制度の枠外において、市民による自主的で創造的な助け合い活動を前進させることを推進している。

(注2)

「改定介護保険制度」調査委員会の6団体

- ①有限中間法人「民間事業者の質を高める」全国介護事業者協議会
- ②有限中間法人日本在宅介護協会
- ③社会福祉法人社会福祉協議会
- ④日本生活協同組合連合会
- ⑤全国農業協同組合連合会
- ⑥NPO法人市民福祉団体全国協議会

● 「情報の公表」宮城県指定調査機関調査員研修報告

(1)「調査員自主研修会」 5月28日(水)、10時30分から12時35分まで宮城県庁講堂において、宮城県情報の公表指定調査機関(事務局：NPO法人介護ネットみやぎ)主催で宮城県社会福祉協議会、仙台市社会福祉協議会、介護の社会化を進める一万人市民委員会宮城県民の会、みやぎ宅老連絡会それぞれの調査員と介護ネットみやぎ調査員42人の出席で開催しました。まず始めに、2007年度においては、介護サービス情報の公表の対象となるサービスが「12サービス」であったが、2008年度は、介護予防、地域密着型サービス等を含め「20サービス」が追加されました。そこで、「介護予防サービスと地域密着型サービスの内容」について宮城県保健福祉部介護保険室介護保険指導班主任主査・石倉昭義さんに説明していただきました。次に、介護ネットみやぎの入間田範子事務局長が、2008年度の訪問調査における「調査員のところがまえ」として、「調査員の役割」「調査前」「調査時」「調査後」「確認材料の内容判断基準」などについて注意すべきことを説明しました。

(2)「調査員全体研修会」 13時30分から15時50分まで宮城県と宮城県指定情報公表センター主催で全調査員対象に開催しました。研修内容と講師は下記の通りです。

- ①「20年度調査及び調査票の概要」と「該当なし」項目の理解についてー内田幸雄さん(宮城県指定公表センター)
- ②「20年度の調査のポイント」についてー倉持隆一さん(仙台市社会福祉協議会)
- ③「20年度の調査対象事業所へのアンケート」についてー中鉢多美子さん(宮城県社会福祉協議会)
- ④「公表制度の趣旨」「調査の基本視点」「調査員に求められる姿勢」「公表サービスの追加」「20年度公表対象サービスの考え方」などについてー酒井健二さん(宮城県長寿社会政策課)

● 2008年度第1回情報の公表向上検討委員会開催

7月3日(木)、13時30分から16時30分まで介護ネットみやぎ事務所において6人の出席で開催しました。調査員の心得(接遇)やこれまでの調査において調査員からの意見及び質問など、第1回調査員研修(7月25日開催)の内容について検討しました。

● 社会福祉法人仙台ビーナス会特別養護老人ホーム白東苑見学学習会開催

6月9日(月)14時から16時30分まで特別養護老人ホーム白東苑において、2008年度から施設系サービスを調査訪問するため調査項目の理解を深めることと施設見学を目的に、調査員16人の出席で開催しました。白東苑の高橋治理事長、嵐田光宏苑長、齋藤信子法人部長、高橋秀介主任にに対応していただきました。2008年2月にISO9001の認証を受けており、苑内は清潔で職員の対応もすばらしく、調査員からの質問に対し具体的な資料を示しながらわかりやすく解説され、今後の調査に活かされる学習会になりました。

● 2008年度介護ネットみやぎ介護サービス情報の公表「地域別」調査事業所数(予定) 4月16日現在

	青葉区	太白区	宮城野区	若林区	泉区	仙台近辺	仙南地域	大崎市	県北地域	石巻地域	気仙沼本吉	計
6月	6	4	2	2	2	4	4	0	6	4	2	36
7月	3	0	5	2	2	6	2	4	12	10	2	48
8月	3	0	2	0	0	9	3	6	16	14	3	56
9月	2	0	0	0	2	7	12	0	17	13	3	56
10月	4	0	1	0	0	11	15	9	12	13	4	69
11月	2	6	1	4	4	6	15	2	5	10	2	57
12月	9	12	2	5	2	6	8	0	0	2	2	48
09年1月	13	2	4	4	2	4	2	1	0	0	2	34
2月	2	4	4	3	2	22	5	2	0	0	2	46
3月	0	2	2	0	0	7	2	6	5	2	5	31
計	44	30	23	20	16	82	68	30	73	68	27	481

仙台近辺(多賀城市・塩釜市・名取市・宮城郡・黒川郡) 県北地域(栗原市・登米市・加美郡・遠田郡)
 仙南地域(岩沼市・白石市・角田市・柴田郡・刈田郡・亶理郡・丸森町) 石巻地域(石巻市・東松島市・牡鹿郡)